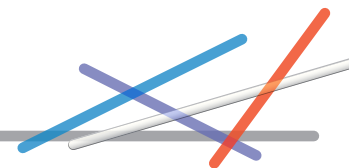


新しい発想と革新技術で具現化した、 The World Best Functional Compact.



空間

高効率なスペース

コンパクトサイズで従来を超える広大な室内空間を追求

- 新開発プラットフォームを核に、取り回しのしやすいサイズを守りながら、想像を超える広さかつてない快適さを実現。
- タンデムディスタンスを、従来モデルに対して80mm拡大し圧倒的な広さを実現したリア席空間。

広さのみならず快適性や使いやすさを重視

- 毎日の運転でもロングドライブでも、全員が快適にすごせるよう、すべてのシートの座り心地と上質感を向上。
- さらに広く、もっと使いやすくなった、フィットならではの多彩なシートアレンジ。

安全性能

リアルワールドでの安全を見据えた衝突安全性能をはじめ、VSA（車両挙動安定化制御システム）やエマージェンシーストップシグナルを全タイプに標準装備。追突や発進時の事故被害を軽減し、安全運転をサポートするシティブレーキアクティブシステムを初採用するなど、優れた安全性能を実現。

環境性能

優れた燃費性能に加え、排出ガスのクリーン化やリサイクル、環境負荷物質削減への取り組みも追求した、高水準の環境性能。

かっこよさ

デザインと走りの質の高さ

所有する喜びが感じられるデザインの追求

- Hondaデザインの新たなコンセプト「EXCITING H DESIGN!!!」。
- フィットらしさを受け継ぎながらダイナミックに進化した、クロスフェードモノフォルム エクステリア。
- 広さと爽快さをそのままに、上質さと運転の楽しさを高めたソフィスティケイテッド・フューチャリスティック・コクピット。

走る楽しさに満ちたダイナミックパフォーマンスの具現化

- 日常で体感できる軽快でリニアな走りを実現した、新設計シャシーシステム。
- 優れたコントロール性を実現したステアリング&ブレーキシステム（ガソリン車）。
- 燃費に貢献する電動サーボブレーキシステムに新制御を導入し、リニアで安心感の高いブレーキフィールを実現（HYBRID）。
- CVT車の4WD化も可能にした軽量・コンパクトな新4WDシステム。

燃費

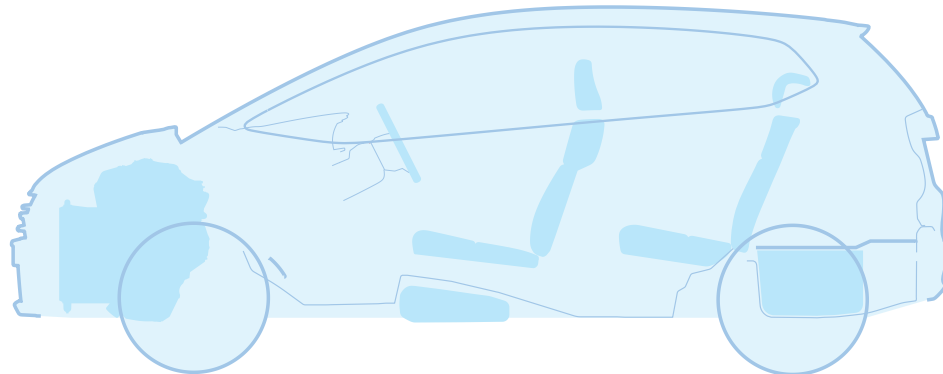
クラス最高水準の燃費

「EARTH DREAMS TECHNOLOGY」による革新パワートレインの導入

- 燃費と走りを高次元で両立した1.3L アトキンソンサイクル DOHC i-VTECエンジン。
最高出力 **73kW [100PS] /6,000rpm**（ネット値）
JC08モード走行燃料消費率 **26.0km/L** 13G（FF/CVT）
- 力強い走りと上質なフィールを兼ね備えた1.5L 直噴 DOHC i-VTECエンジン。
最高出力 **97kW [132PS] /6,600rpm**（ネット値）
JC08モード走行燃料消費率 **21.8km/L** 15X（FF/CVT）
- 国内最高※の燃費性能と力強い加速を実現した新開発1モーターハイブリッドシステム SPORT HYBRID i-DCD。
システム最高出力 **101kW [137PS]**
JC08モード走行燃料消費率 **36.4km/L**（FF）
- 従来CVTに対し約5%燃費を向上した新開発CVT。
- スポーティー感を高めた6速MT（RS）、スムーズさを増した5速MT（13G）

新開発プラットフォームによる軽量化の実現

- センタータンクレイアウトの価値と可能性を最大限に追求しながら大幅な軽量化を達成した完全新設計プラットフォーム。



※ 2013年8月現在。ガソリン乗用車（プラグインハイブリッド車を除く）。Honda調べ。